

「阿波ふうど情報」 (vol.9)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階



「生産振興対策」情報

県下各地で、「ケール」栽培が広がっています！

緑黄色野菜や果物を丸ごとジュースにかける「グリーンスムージー」が、「美容」や「ダイエット」に効果あるとしてブームになっています。

また、野菜サラダではレタス以外の利用が広がっています。

青汁に使用されていた「ケール」が、様々な用途で使われるようになり、県内各地で栽培が広がっています！?

「ケール」の栽培実証にJA全農とくしまが取り組んでいます。



商品スムージーセット

「ケール栽培実証」(面積3a:11月20日までの収量2kgDBで81箱)
[定植日]9月12日 → [初出荷]10月23日～(1週間間隔で実施)

担当者の声：
栽培は手軽です。
家庭菜園の延長で
生産可能です。

○「ケール」は、コツさえつかめば手軽に栽培が可能です！

飲食店や産直市向けの軽量野菜として、中山間地域での栽培が期待されます。

現地事例：「JA阿波町・JA板野郡・JA美馬」市場向け、「JA東とくしま」産直向けなど、色々



「ケール」の立毛姿



カット野菜向け (2kgDB)



「かあちゃん野菜」の荷作風景

「販売拡大対策」情報

「徳島鉢物洋蘭振興会」がシンビジウムの商品PRを行いました！

11月9日(火)、大阪府豊中市「大阪植物取引所」において、県内のシンビジウム生産者6名が参加して、京阪神花卉卸売市場の買参人に徳島県産「シンビジウム」の展示・商談を行いました。

今回初めての取り組みで、近隣ブースとの意見交換やPR方法について学ぶことが出来、今後のPRを考える貴重な機会となりました。



参加した生産者

「イベント情報」オーガニックライフスタイルEXPOが開催されました！

先日、11月17日(木)～18日(金)、東京国際フォーラムにおいて、様々な業態からオーガニック関連ブースやマルシェを展開。1万人以上の来場者があり、「オーガニックへの関心の高さ」が伺えました。

「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。